

生活の全てが『家庭』です（第3学年 家庭）

☆家庭の学習で“めざす”こと☆

- ◎ 作品を製作したり、調理実習などの体験的な活動を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得しよう。
 生活に必要な基礎的な「家庭」について理解を深め適切に活用する能力を養おう。
 生活を工夫し、創造する能力を養おう。

A 「生活の自立と衣食住」

- 生活の中で食事が果たす役割や健康と食事のかかわりについて考えよう。
- 日常食の調理に関心を持ち、いろいろな食品や調理用具を適切に扱い、簡単な日常食の調理ができるようになろう。
- 目的に応じた着用や個性を生かす着用が工夫できるようになろう。
- 衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修ができるようになろう。
- 安全で快適な室内環境の整えかたを知りよりよい住まい方の工夫ができるようになろう。

B 「家族と家庭生活」

- 幼児の心身の発達の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族の役割について考えよう。
- 家庭や家族の基礎的な機能について理解し家族関係をよりよくする方法を考えよう。
- 販売方法の特徴や消費者保護について知り生活に必要な物資・サービスの適切な選択・購入および活用ができるようになろう。
- 自分の生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活が工夫できるようになろう。

☆学習を進めるにあたって☆

使用教材	教科書 技術・家庭（家庭分野） 学習プリント ワークシート	（開隆堂） もちもこの	教科書・ファイル （配布されたプリントや作成したレポートを保管しておくこと）
学習の進めかた	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まずは、学習課題をしっかりとらえ、頭と体と心をしっかり使いましょう。 ○わからないところ、できないところを明確にして、学習・実習をしましょう。 ○何事にもじっくり考えて、自分にできる精一杯の工夫をしましょう。 ○自分の良いところを伸ばし、苦手とすることにあえて挑戦しましょう。 ○できるようになったこと、自分の成長したことに自信を持ちましょう。 ○作品づくり及び実習においては、安全面に気をつけて取り組みましょう。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭での仕事を手伝うこと。 特に夏休み等の長期の休みに、家族の一員としていろいろな家庭での仕事を手伝うこと <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○範囲は、テスト発表時に通知します。 ○授業中に学習したことをしっかり復習しておきましょう。 		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ○調理室や被服室で授業を行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動をしましょう。 ○実習においては、目的と方法を理解し工夫して、取り組みましょう。 ○実習においては、ケガをしないように十分注意しましょう。 ○班員で仕事を分担し、能率よく協力して作業を行いましょう。 		

☆学習内容および評価について☆

学習計画		評価にあたって			
学期	月	単元計画	試験	評価観点	評価の場面・方法
前期	4	1. 中学生になるまでわたしの成長と家族や周囲の人々	生活や技術への関心・意欲・態度	・身近な販売方法の特徴や利点と問題点に関心をもっている。	行動観察
	5	2. 子どもの成長 ①遊びの中で育つ ②遊びを支える ③遊びと発達について考えよう		・自分の成長や家庭生活とのかかわりについて考えようとしている ・幼児の生活や心身の発達に関心を持ち意欲的に学習活動に取り組んでいる。	プリント記入状況 授業後の感想
	6	安全な保育環境について 家庭の役割について			定期テスト
	7	3. 子どもと家族や周囲の人びと ①～②	生活や技術を工夫し創造する能力	・消費生活の問題点を見つけたり、消費生活をよりよくする方法について考え工夫する。	プリント記入状況
	9	4. わたしと家族・家庭と地域 ①～② ③自分と家族の関係を考えよう		・幼児の生活や家族関係についての課題を見つけ、よりよくする方法を考え、工夫している。	授業後の感想 定期テスト
	10				
後期	11	6. わたしたちの消費生活と環境 ①～② 商品の選択と購入	生活の技能	・具体的な物資・サービスの事例について情報を収集・整理し、適切な選択・購入および活用ができる。	プリント記入状況
	12	①～② ③～④		・食生活や幼児の生活、家庭生活の課題について調べたり、まとめたりすることができる。	ファイル提出
	1	商品の選択と購入	生活や技術についての知識・理解	・消費生活にかかわる基礎的な内容を理解している。	定期テスト
	2	消費生活と環境		・幼児の生活や心身の発達、家庭生活とのかかわり等について理解している。	
	3	消費者の権利と責任ある消費行動		・家庭や家族の基本的な機能について理解している	